

令和 7 年
7月20日執行

参議院栃木県選出議員選挙選挙公報

栃木県選挙管理委員会

Policy 1

食料品減税、0%へ!

実質賃金がしっかりプラスになるまで(一時的、当面1~2年)
物価が上がってる今、少しでもお財布を楽に。
毎日の食事は何より大事だから、
お米もパンも牛乳も、
食料品はすべて消費税ゼロに!

インボイス 廃止

抜本的な税制改革で、今後、消費減税を行った際に
面倒でややこしい インボイス制度、きっぱりストップ!

重要
政策

Policy 2

ガソリン代、電気代… 家計の支援しっかり!

毎日の暮らしに直結するエネルギー費用を見直し。
ガソリン・電気代の負担を減らして、生活にゆとりを。

Policy 3

社会保険料、軽減

やさしく収入に見合った負担へ。
現役世代の保険料を軽くして、
将来への不安も減らします。

参議院総支部長 [栃木県]
連合栃木 推薦

Policy 4

農家の所得補償

農家さんを応援し食の安心を守る。
農業支援で、
食料自給率100%を目指します!

挑戦を力に! Go for it!

人生は、一度きり。大胆に、自分らしく。
だからこそ私は、
「誰もが挑戦できる社会」を
あなたと一緒につくりたいのです。

1988年 愛知県名古屋市に生まれる
2007年 ビースポートで世界一周
2011年 南米ペルーの博物館に住み込みで働き、チップで生活
2014年 愛知学院大学大学院の修士課程を修了
三菱UFJモルガン・スタンレー証券へ入社
2020年 シティ・バンク銀行(現SMBC信託銀行)を経て、
金融教育サービスのマネアトリウム株式会社を設立
2022年 栃木県に移住
2023年 日本オラクル、SAP JAPAN、日本マイクロソフトなどIT業界勤務を経て、
栃木県議会議員選挙に無所属で立候補
2024年 衆議院議員選挙に立憲民主党から立候補

一般財団法人WINWIN 推薦
女性議員を増やそう

資格
・人とベットの防災救急士
・AFP(日本FP協会認定 ファイナンシャル・プランナー)
・宅地建物取引士
・行政書士(未登録)
・金融コンプライアンス・オフィサー
・学芸員
・高等学校教員免許(政治、経済、歴史、地理)など

趣味
芸術/映画鑑賞、読書、乗馬、旅行、バスケットボール
愛犬とのSUP(サーフィンの一種としてのウォータースポーツ)

板津ゆか選挙事務所 〒320-0014 栃木県宇都宮市大曾2-2-45 TEL:028-612-4800 FAX:028-612-4806

ご意見・ご要望などあなたの声を聞かせてください。
日々の活動を発信しています! / ぜひご覧ください

YouTube QRコード X QRコード オフィシャルサイト
https://yukaitazu.com



立憲民主党

いたづ
板津ゆか

昭和63年 5月11日・37歳

子ども達に美味しい国産米を たらふく食べさせます!

- 1. 慎獨・立腰・克己を心がけております。**
慎獨とは…自分を慎む 立腰とは…腰骨を立てる 克己とは…己に克つ
- 2. 寒冷地(北海道・東北・北陸・山陰)の米農家を応援します。**
- 3. 地球温暖化・少子高齢化・高齢者問題を根本的に解決いたします。**
- 4. 栃木県を倫理道德の特区県にします。**

笠間しんいちろう
プロフィール

昭和23年 11月21日 神奈川県綾瀬町生まれ
昭和39年 神奈川県高座郡綾瀬町立綾瀬中学校卒業
昭和42年 神奈川県立厚木高等学校卒業
昭和46年 上智大学外国語学部イスペイン語学科卒業
4月1日 株式会社神戸製鋼所入社(平成4年3月円満退社)

平成14年 神奈川県綾瀬市農委委員(平成25年3月辞職)
平成18年 神奈川県綾瀬市市議会議員 当選
平成22年 神奈川県綾瀬市市議会議員 再選
平成23年 6月市長選立候補により失職

昭和23年 11月21生 76歳

無所属
笠間慎一郎
かしましんいちろう

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、**日本**を壊すな!

詳しい参政党の政策はこちら! ▶

1 **日本人を豊かにする**
の柱 ~経済・産業・移民~

- 1 “集めて配る”より、まず減税**
国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りで残す。
- 2 “勝つ産業”で日本再興**
人工知能・製造業(自動車など)・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。
- 3 行き過ぎた外国人受け入れに反対**
日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2 **日本人を守り抜く**
の柱 ~食と健康・一次産業~

- 4 米の確保と食の安全**
食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。
- 5 GoToトラベルで医療費削減**
健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し外国人に依存しない観光業に再構築する。
- 6 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対**
医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3 **日本人を育む**
の柱 ~教育・人づくり~

- 7 偏差値重視の管理教育を廃止**
偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。
- 8 子供一人につき月10万円**
安心して子育てできる経済支援。0~15歳に月10万円の教育給付金を支給する。
- 9 憲法づくりで政治に哲学を**
参政党の憲法草案はこちら▶
護憲でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。

大森紀明
プロフィール

宇都宮市在住。大田原高等学校、獨協大学経済学部卒業。家業のスーパーマーケットに就職中悪性リンパ腫を患うが根治する。その後経営コンサル会社を設立し独立。NPO活動による難病支援や北辰一刀流(居合道)の稽古に励みながら日本の誇りと笑顔のために奮闘中。北辰一刀流 五段。

参政党
大森紀明
おおもり のりあき

昭和46年 3月18日生(54歳)

比例も参政党へ

令和 7 年

7月20日執行

参議院栃木県選出議員選挙選挙公報

栃木県選挙管理委員会



NHK党

たかはし
まさこ
高橋真佐子

トランプ

大統領の

移民政策に賛成する党です。
外国人への生活保護を廃止！
不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。
移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所でも暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。
日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。
未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。

NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。

NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！

NHK党はNHK受信料を不払いするあなたを全力で守りし、不法移民から国民を守ります。そのためには、あなたの投票がとて大切になります。1枚目の投票用紙には、選挙区のNHK党公認候補者名を、2枚目の投票用紙には「NHK党」とお書きください。あなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要ですよ。NHK受信料を不払いする国民を増やして、NHKをぶっ壊す！

2枚目の投票用紙



NHK党コールセンター お気軽にお電話ください！

03-3696-0750



あなたの一票で政治を変えよう

暮らし守り平和で希望が持てる日本に

消費税5%
年12万円の減税（平均的世帯）
インボイスは廃止

医療・介護守る
緊急に国費を投入し
医療・介護崩壊ストップ

コメ増産
安心してコメをつくれる
価格保障と所得補償を

給料UP！
中小企業を支援し、物価に
負けない賃金大幅アップを

福田みちおは
実現に全力

- 気候危機の打開
30年度までに石炭火力ゼロ・原発ゼロに
- ジェンダー平等
個性と多様性が尊重される国へ

財源はココからつくれます

大企業・富裕層に応分の負担を
年11兆円もの大企業減税を見直し、もうけに応じた負担を求めます。

暮らし押しつぶす大軍拡ストップ
大軍拡で増大する軍事費。大軍拡をやめさせます。

物価高騰で、暮らしが大変です。最大の不公平税制である消費税は、廃止をめざし緊急に5%に減税します。
学校や病院を地域から一方的になくす、こんな冷たい政治は変えましょう。若者も高齢者も、だれもが希望を持って生きられる栃木県と日本を一緒に作りましょう。
あなたの力で、ぜひ参議院に送ってください。

プロフィール

- 日光市生れ、鹿沼農業高校卒。
- 日立製作所栃木工場勤務。
- 日光市議2期8年。
- 現在、党県常任委員。



日本共産党
福田みちお

ふくだ

1959年1月7日生（66歳）

代表は
日本共産党
と書き
ください

国政を12年

参議院議員2期目では党国会対策委員会筆頭副委員長、党副幹事長、参議院議院運営委員会次席理事、文教科学委員長など要職を担わせていただき、昨年11月よりわが国の経済、国民生活に関わる幅広い分野を所管する国土交通副大臣（内閣府副大臣・復興副大臣兼務）として職務を遂行しております。誰もが安心できる社会、誰ひとり取り残さない社会を実現させるため、取り組むべき課題は山ほどあります。地方こそ原点。まだまだ全力で頑張ります！

たんたん田んぼの高根沢町長を15年

「ないものねだりからあるもの探しへ」をスローガンに、地産地消、土づくりセンター、障害児学童、エコ・ハウスたかねざわ、フリースペース「ひよこの家」、大谷石を生かした宝積寺駅東口の「ちよう蔵広場・ホール」... 全力で取り組みました。そして、「目の前の人と暮らしに真剣に向き合わなければ社会は変えられない。答えはいつも地域の中にある」のだと学びました。

プロフィール

昭和32(1957)年	栃木県高根沢町生まれ
昭和56(1981)年	栃木県立宇都宮東高校卒業（第11期生） 明治大学法学部法律学科卒業
昭和60(1985)年	日本電子工業株式会社入社（北総警グループ） 元総務庁長官・参議院議員 故 岩崎純三 公設秘書
平成8(1996)年	栃木県議会議員に初当選
平成10(1998)年	高根沢町長初当選 以来4期15年間在職
平成19(2007)年	栃木県町村会会長
平成25(2013)年	参議院議員初当選
平成29(2017)年	国土交通大臣政務官
令和元(2019)年	参議院議員2期目当選
令和4(2022)年	参議院文教科学委員会委員長（2期連続）
令和6(2024)年	国土交通副大臣（内閣府副大臣・復興副大臣兼務）



高橋かつのり

是非ともご覧ください



地方を 守り抜く!!

■ 子に勝る宝なし

子ども・子育て世代の視点に立つた子どもまんなか社会を実現します。子どもの貧困と児童虐待を撲滅します。病児・病後児保育の充実、医療的ケア児を支援します。

■ 安全こそ生活の原点

地方経済の成長に資するインフラ整備、防災・減災、国土強靱化を強力に推進し、頻発する災害にしっかりと備えます。栃木県のネットワーク道路の整備を積極的に推進します。

■ 地域と小さな企業を元気にするために

企業の99.7%は中小企業・小規模事業者であり、地方の原点です。物価上昇に伴う価格転嫁をしつかりと進め、事業承継支援、スタートアップ支援、栃木県内への更なる投資を促進します。

■ 物価高に負けない賃上げの実現

報酬や賃金が公正価格に基づく「医療・介護・保育、福祉分野」で働く方々の処遇改善に向け、公定価格の引き上げを含めた対策を打ち出していきます。

■ 農業・林業は国の基（もと）

食料安全保障の確立と農林水産物の海外展開を支援します。農業経営者の皆さまを全力で支援し、お米の生産強化と価格安定を実現させます。畜産・酪農を全力で支援し、生産基盤を強化します。中山間地域の特色ある農業の振興・地域の重要な担い手である家族農業を活性化させます。

■ 自衛隊に名誉と誇りを

自衛隊を日本国憲法9条に明記して「違憲論争」に終止符を打ち、私たちの命と平和な暮らしを守ってくれているすべての自衛隊員が誇りをもって任務に全うできる環境を整えます。

■ 国体護持

「万世系の皇統は皇室と国民双方が互いに敬意をもつ、相当な努力を重ね紡いできた日本の国柄・伝統です。これからは男系による安定的な皇位継承の流れをゆるがせにしてはなりません」

「選択的夫婦別氏制度は、子どもがどちらかの親と別姓になる一強制的親子別姓を意味します。家族制度の基本はしつかり守り、今ある不都合は旧姓の通称使用」に法的根拠を与えることによって解消していくよう慎重に議論を重ねていきます。



自由民主党

高橋
かつのり

昭和32年12月7日（67歳）